

浦安市就学前「保育・教育」指針 いきいき☆浦安っ子

乳児・幼児期にふさわしい生活の展開と 学びの芽をほぐくみ、そして就学へ

市では、就学前の子どもが、等しく質の高い保育・教育が受けられることを目的として、保育園・幼稚園に共通する就学前「保育・教育」指針「いきいき☆浦安っ子」を策定し、この指針に基づいて、保育・教育を行っています。

指針って何？

「浦安市就学前「保育・教育」指針 いきいき☆浦安っ子」（平成21年9月策定）は、保育所保育指針（厚生労働省）・幼稚園教育要領（文部科学省）を踏まえ、たうえで、保育園と幼稚園がこれまでの実践の中で積み上げてきた保育・教育のノウハウを具体的に示した市独自の実践書です。0歳児から5歳児の具体的な保育・教育の方法や子どもたちの姿が書かれており、

保護者の方にも見やすい構成となっています。

現在、指針の一部改訂が 進行中です！

指針策定からこれまでの実践を踏まえ、今年度、さらなる保育の質の向上をめざして、実情に応じた改訂を行うこととし、学識経験者・市内公立保育園保育士・幼稚園教諭と幼保小連携教育の視点から小学校教諭も含め「改訂委員会」を組織し、改訂版を作成しています。



保育士・幼稚園教諭の話し合いの様子
保育・教育を進めるうえで、よりよい資料となるよう、内容について何度も意見を交わしました。

保育士・幼稚園教諭・小学校教諭 の連携も進められました。

改訂は、0歳児から2歳児までを担当する「02（マルニ）部会」、3歳児から5歳児担当の「35（サンゴ）部会」小学校との連携部分を担当する「連携（コラボ）部会」の3グループに分かれて取り組みました。互いの保育・教育について熱く議論を交わすだけでなく、幼稚園教諭が保育園で実習をしたり、保育士が幼稚園の保育を参観した



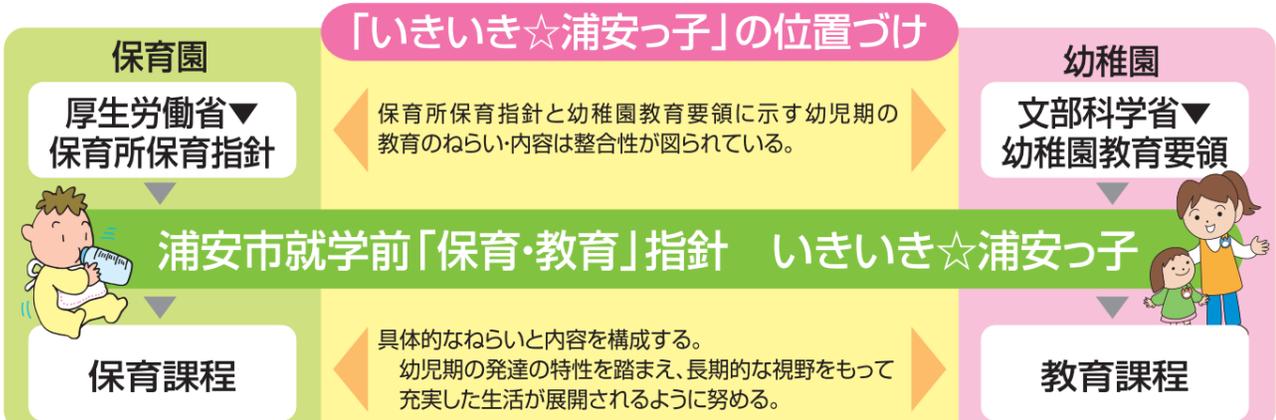
保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の話し合いの様子
就学に向けて、子どもたちのために、それぞれが大切にしていかなければならないことについて、話し合いを重ねました。

りして、体験を通して互いの保育・教育についての理解と交流を深めています。

連携部会では、入船地区・舞浜地区・日の出地区の幼保小連携の実践をもとに、保育園・幼稚園と小学校とのつながりについて話し合いを重ねました。



育てたい子ども像 「生きる力」を身につけた子ども



※保育園に対しては、厚生労働省から全国一律の保育所保育指針が示され、同様に幼稚園に対しては、文部科学省から幼稚園教育要領が示され、教育（保育）の基本と保育内容が決められています。「いきいき☆浦安っ子」は、この2つを融合させた市独自のもので、各園では、これをもとに、園の特色や実態に合った保育課程・教育課程を作成しています。

「浦安市教育ビジョン」 とのつながり

現在、改訂作業を進めている改訂版の指針では、就学前の保育・教育が義務教育の土台となる、就学前「保育・教育」の育てたい子ども像と、平成22年11月に策定された「浦安市教育ビジョン」がめざす子ども像とのつながりについても示しています。

この指針を日々の保育・教育に生かし、浦安の就学前の子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと考えています。



※なお、現行の指針は市ホームページに、全文を掲載しています。